

第19回定時株主総会

オンコセラピー・サイエンス株式会社

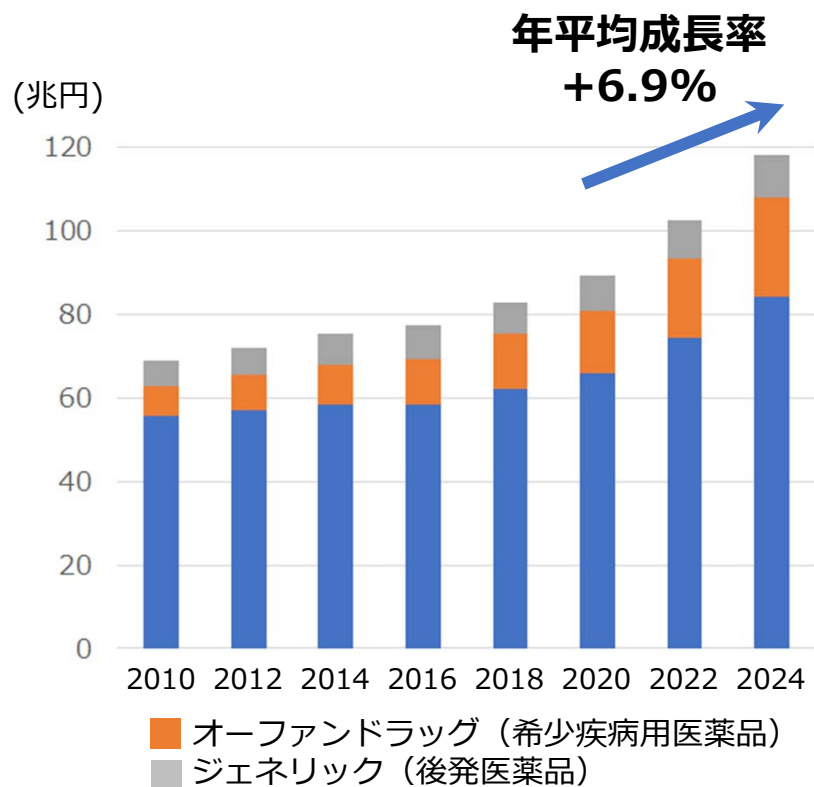
2020年6月24日

OTSのミッション

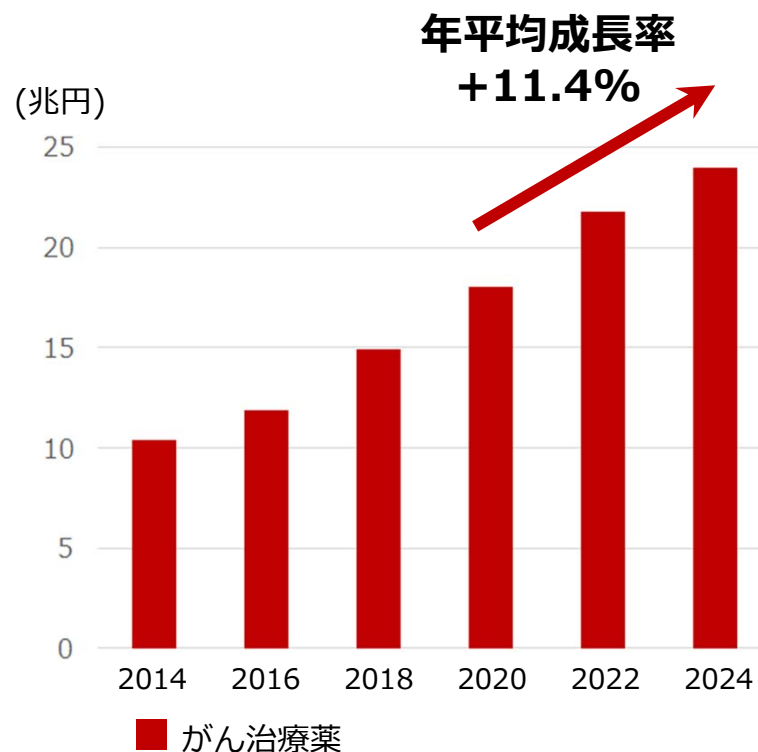
より治療効果が高く、
より副作用の少ないがん治療薬・治療法を
一日も早く
がんに苦しむ患者さんに届けること。
がんとの闘いに勝つこと。

世界的ながん治療薬開発の動向

世界医薬品市場



世界医薬品市場(がんのみ)



がん免疫療法 (免疫チェックポイント阻害剤など) の急速な伸長

※ アメリカで、がん免疫療法を受けた患者さんの人数

2014年 : 2,000人

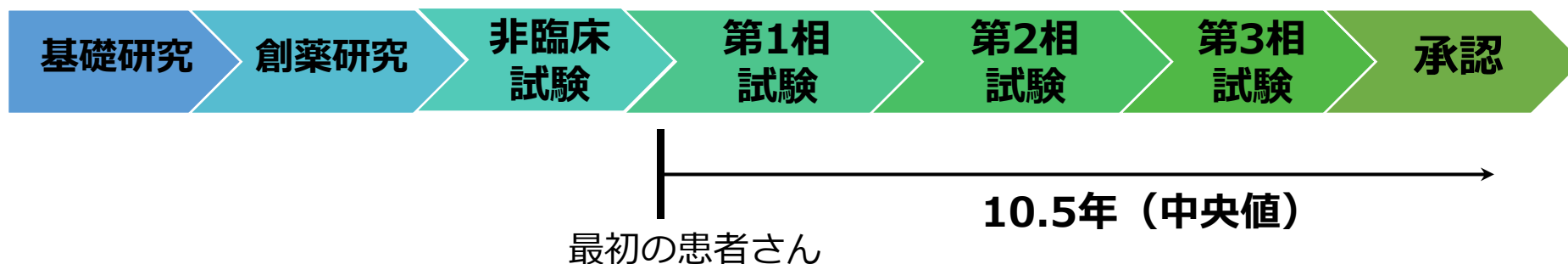
2016年 : 96,000人

2018年 : 212,000人 (概算)

出典 : EvaluatePharma, World Preview 2019
 IQVIA Institute, Global Oncology Trends 2019

世界的ながん治療薬開発の動向

新薬の開発から承認まで

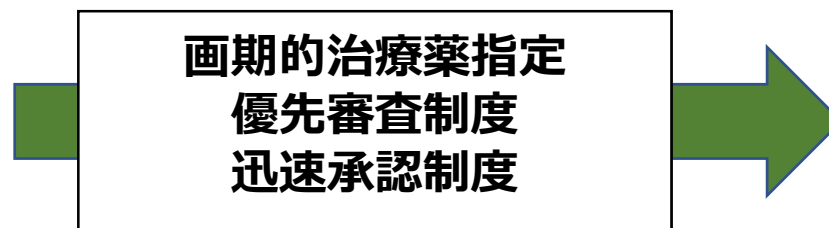


※ がん以外の新薬開発期間：18年 (中央値)

出典：IQVIA Institute, Global Oncology Trends 2019

※上記「10.5年」「18年」は研究期間・開発戦略等に要する期間、治験薬特性や対象疾患等様々な特殊要因を持つ試験は含まず、統計上の数字 (中央値) として公表されているものです。当社治験期間の参照とするものではありません。

科学的エビデンス
新たな作用機序と開発戦略
バイオマーカー
(生物学的指標)



開発期間短縮に
つなげる動き

※FDA (米国食品医薬品局) プログラム

革新的基盤技術に基づく創薬モデル

がん特異的遺伝子の特定

1,000例以上の臨床検体（患者数 20～80 名/ がん種）

がん細胞の生存または増殖に必須であるか確認

がんペプチド
ワクチン

抗体医薬

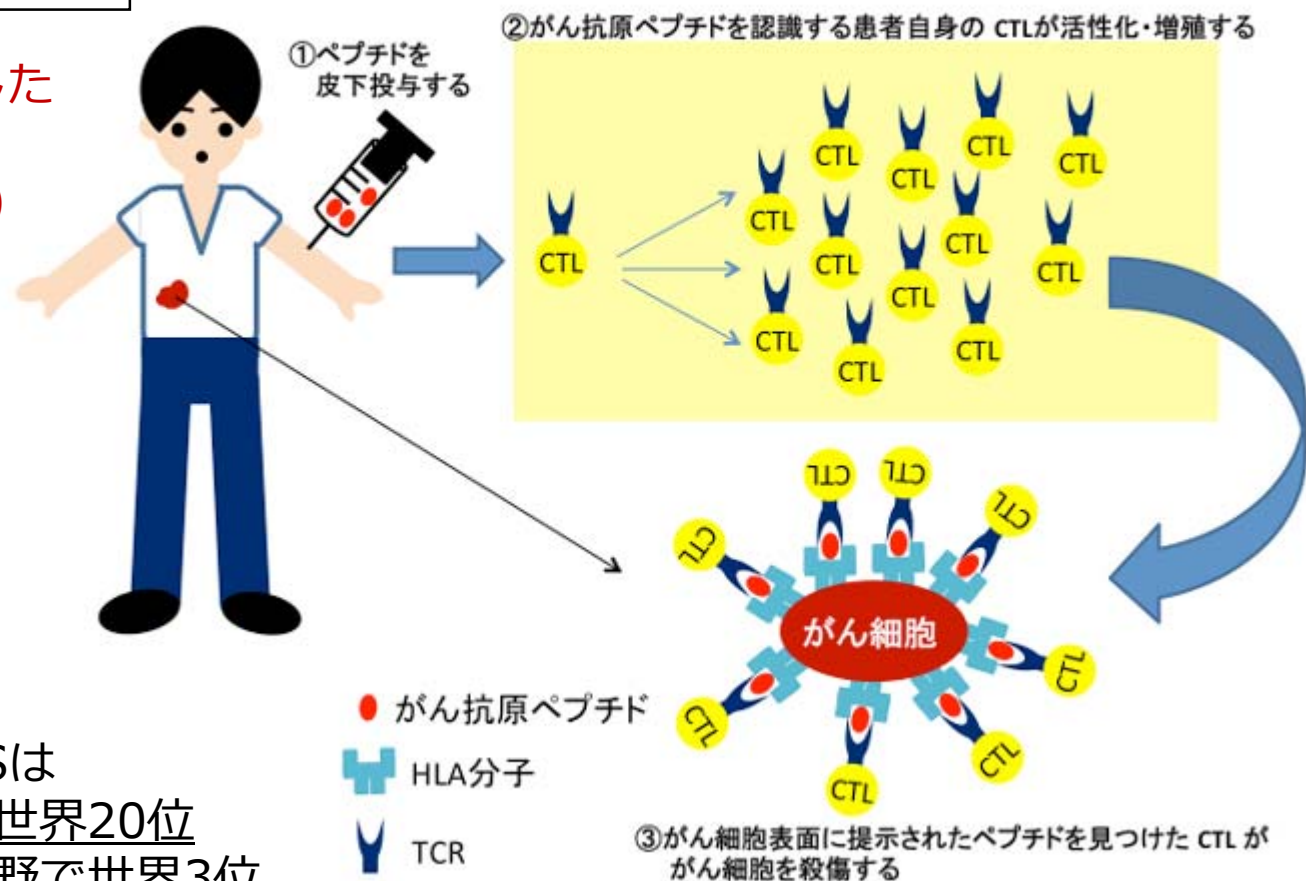
低分子医薬

- ✓ 大学・研究機関との提携、共同研究
- ✓ 科学的エビデンスを論文・学会発表

がん免疫療法開発の様々なノウハウ

がんペプチドワクチン

計43遺伝子を対象とした
タンパク質断片
(エピトープペプチド)
を既に同定



※ 特許出願件数で、OTSは
「がん免疫療法」全体で世界20位
「がんワクチン療法」分野で世界3位

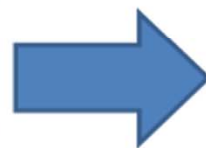
出典：AnswersNews（2019.6.20）、2018年度の特許出願技術動向調査報告書

がんプレシジョン医療を推進する事業展開

がんプレシジョン医療とは

適切な人に適切なタイミングで適切な治療を提供すること

がん患者さんの
遺伝子解析



分子標的療法の
選択および開発

- 生存率の向上
- 高精度にがんを狙う
- 副作用の緩和等

患者さんごとに最適な治療を提供できるように

開発パイプライン (2020.6現在)



治験薬	種類/ 作用機序	対象疾患	開発ステージ				開発国/ 地域	提携先 etc.
			非臨床	Ph1	Ph2	Ph3		
S-588410	がんワクチン	食道がん	P3登録完了				日本	塩野義 (導出)
S-588410	がんワクチン	膀胱がん	P2終了				日本/欧州	塩野義 (導出)
S-488210	がんワクチン	頭頸部がん	P1終了				欧州	塩野義 (導出)
S-588210	がんワクチン	固形がん					英国	塩野義 (導出)
OTSGC-A24	がんワクチン	胃がん					シンガポール/韓国	医師主導治験
OTSA101	FZD10抗体 (⁹⁰ Y標識)	滑膜肉腫					日本	自社
KHK6640	Aβ抗体	アルツハイマー型 認知症					欧州/日本	協和キリン (導出)
OTS167	低分子 MELK阻害剤	白血病					米国	自社
OTS167	低分子 MELK阻害剤	乳がん					米国	自社
OTS964等	低分子 TOPK阻害剤	—					—	自社

注：創薬研究領域では、複数のがん特異的蛋白質を標的とする低分子化合物の新規化合物合成と構造活性相関研究を進行中

第19期（2020年3月期）の経過



研究関連

S-588410、探索的研究成果発表
2019.10 欧州臨床腫瘍学会年次総会
2019.10 日本癌治療学会学術集会
2020.6 研究論文

OTS514、研究論文公表
2019.11 多発性骨髄腫の抗腫瘍効果

開発関連

OTSA101
2019.8 第 I 相試験治験計画届出受理
2020.1 第 I 相試験第1例目投与開始

OTSGC-A24
2020.5 第 I 相試験治験実施施設追加

事業関連

2019.6 サイアス社とのライセンス契約締結
(**がん治療用ペプチドワクチン**)
2019.11 CPM社検査業務追加（新規受託サービス）
2019.12 ノーベルファーマ社とのライセンス契約締結
(**がん治療用ペプチドワクチン**)
2020.1 **S-588410**、塩野義製薬からマイルストーン受領

**会社設立20周年の節目を来年迎えるにあたり、
設立時の理念を忘れず、画期的ながん治療薬創製への
チャレンジを継続して行く。**

- ・ 基礎研究の継続的な実施
- ・ 創薬研究の確実な推進
- ・ 臨床開発の確実かつ迅速な推進
- ・ 新規提携先の開拓及び既存提携先との提携事業の確実な推進
- ・ がんプレシジョン医療関連事業に積極的に取り組む



本資料は、投資者に対する情報提供を目的として記載したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料発表日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれております。これらは現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、今後の経済情勢、市場の変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は予測と大きく異なる可能性があります。

当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。